

令和4年度 事業計画書

1. 概要

新型コロナウイルスも変異を続け一向に収束する気配はなく、新年度を迎えても大学病院に於いては外来患者の予約減や入院患者のセーブなど市中の感染状況に応じた対応を行なっていくと予測される。そのような状況の中で本財団に於いても病院からの指示・要望等に対して迅速に対応、協力を行なっていかなければならない。

この様に外来患者、入院患者が減と予想される中、レストラン係、ラウンジ係の赤字の改善の目途は立っていないのが現状である。しかしながら両係の必要性から事業を取止めることも出来ないと考えられ、少しでも赤字を解消する方向で今後も継続しなくてはならない。

なお、新しい事業として寝具係との関係性を持たせた入院患者に対しての「タオルのレンタル業務」の提案を行い、現在、病院において検討されているところである。

また、新年度においても病院内での業務という特殊性を踏まえ職員の感染対策に対して万全を期し病院には迷惑のかからぬよう引き続き細心の注意を払い事業を行って行く必要がある。

さらに、令和4年度における事業については、管理スペース等を確保するための病院再開発事業（事務棟新営工事ほか）が計画されておりその事業への助成と病院若手研究者への継続的助成も併せて計画している。また、以下に掲げる医学・歯学の教育研究の奨励助成、医学部・歯学部及び大学病院等の運営助成並びに患者、職員、学生に対する便宜供与等の事業を行うこととしており、今後も長崎大学の動向を見極めつつ事業の更なる充実、強化に努めていくこととしたい。

2. 事業内容

(1) 医学・歯学の教育研究の奨励及び助成事業

医学・歯学の進展に寄与する重要かつ将来性のある教育研究の遂行を助成

(2) 医学部・歯学部及び大学病院等の運営助成事業

医学部・歯学部及び大学病院等の運営に対し必要と思われる事項への助成

(3) 患者支援事業

入院患者のための行事等への支援

(4) 職員及び学生に対する福利厚生事業

職員及び学生に対する学事研修の奨励助成及び福利厚生事業

(5) 患者、職員及び学生に対する必需品の供給事業

コンビニエンスストア、売店係等での必需品の供給事業

(6) 入院療養に必要な不可欠の諸施設の便宜の供与事業

公衆電話の供与

(7) 長崎大学からの委託事業

寝具設備類・病衣の賃貸借及びベッドメーカー業務の請負

(8) 保険薬局事業

院外において調剤薬局の運営及び医療品の販売

(9) その他

保育園施設の提供